

2012年実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座

《講座のメインテーマ》

地域にいかす「防災・減災」知識と知恵を学ぶ

◆開催月日： 2012年11月1日(木)
15:00~17:00

◆開催場所：KU ポートスクエア

投稿者： 防災塾・だるま 中島光明

《講義録 5 限目》



◆本日のテーマ◆ 女性の視点を地域防災の力に

- ① 「わたしの防災カノート」のとりにくみから、防災につながる地域の安心づくり、もしもを支える安心網を考える。
- ② 被災地支援活動、特に女性や子供たちの避難所での実情を聞き、平時の防災活動に生かす教訓を考える。



《講師》

白藤香織氏 →

(男女共同参画センター横浜北)

大尾美登里氏 →

(かながわ女性防災事務局長)

← 常光明子氏

(男女共同参画センター横浜北
事務課長)



★白藤さんのメッセージ

- ・女性の災害リスクは大きい
- ・避難所は、女性が安心できる場に…
(女性専用スペースの確保、困りごと
対応チーム設置、交流のための場づくり)
- ・支援が被害を悪化させない(性暴力など)

★大尾さんからのメッセージ

- ・優れたリーダーは、優れた会員が育てる
- ・トイレを我慢しない備えと工夫
- ・早く「何時もの生活」に戻るための備えと工夫
- ・日頃から備えておくもの、一番は「絆づくり」

《まとめ》 キーワードは「お互いさま」

- 一人ひとりの備え(自助)、日頃からの地域の活動、その積み重ねが「共助」の力になる！
- 考えてください！「いつか来る災害に自分や家族が巻き込まれた時のことを」
- ・あなたや家族は、どうやって身の安全をまもりますか。
- ・助かったら、地域のためにどんな活動ができますか。

大尾さんの「手作り防災用品」に皆さん興味深々



「わたしの防災ノート」が目指したもの

- ・女性が経験した災害リスクを知ること
- ・女性の一層の安心・安全づくり



「わたしの防災カノート」が目指したもの

- ・女性が経験した災害リスクを知ること
- ・女性の一層の安心・安全づくり

シートで印刷して活用してください

(公財)横浜市長男女共同参画推進協会・横浜市長局